

(別紙3)

令和3年度(2021年度) 指定管理者業務実績シート

作成年月日 令和4年(2022年)6月30日

部	保健福祉部	課	地域保健課
---	-------	---	-------

施設名・所在地	函館市夜間急病センター・函館市五稜郭町23番1号(函館市総合保健センター2階)		
設置条例	函館市夜間急病センター条例		
指定管理者名	公益社団法人函館市医師会	指定期間	令和3年(2021年)4月1日～令和6年(2024年)3月31日
指定管理者の特別な要件	当該施設は、初期救急医療機関として、夜間における軽症者の応急的な診療を毎日行うほか、重症患者については、救急医療体制の役割分担に応じ二次救急への転送を行うなど、その管理運営においては、医療スタッフを安定的・長期的に確保するといった、診療所の維持に関することのほか、救急医療体制の確保において必要不可欠な、他の医療機関との連携・協力について、地域の医療関係者が一体となり支援する体制が必要である。	選定区分	公募 (非公募)
設置目的	夜間における救急患者に対して応急的な診療を行うことを目的とする。		
設置年月	平成20年12月1日(昭和51年6月1日)	移転改修費	83,157,133円
構造規模等 耐用年数	構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地上4階建 建築面積 7,987.00㎡(函館市総合保健センター全体) 専用面積 651.93㎡ 耐用年数 42年		
開館時間 休館日等	診療時間 毎日午後7時30分～午前0時		
料金体系	健康保険法第76条第2項および高齢者の医療の確保に関する法律第71条第1項の規定に基づき厚生労働大臣が定める算定方法により算出した額(■利用料金制の採用は有)		
1 指定管理者が行う業務の内容および実施状況			
(1)管理業務			
・センターが行う診療に関すること(内科・小児科・外科の外来急病患者)			
・センターの保守管理に関すること(日常点検や軽微な修繕・消耗品の補充および調達など)			
・利用料金の収入に関すること			
(2)委託事業			
(3)自主事業			
・各種衛生材料(包帯、薬容器、紙おむつなど)の販売			
・マスクの自動販売機の設置			
2 市民サービス向上のためのその他の取り組み実績			
・新型コロナウイルス等の感染防止対策を強化し、入館前のトリアージを行い、発熱者等新型コロナウイルス感染症を否定できない患者については、別途設けた待合室で待機させるなど院内感染防止対策を徹底し、利用者が安心安全に受診できる体制を整えた。			

3 市民ニーズの把握の実施状況

- ・当施設の利用者は急病患者であることから、市民ニーズの把握については、一定の時期にアンケートを実施するという方法ではなく、夜間急病センター内に投書箱を設置し実施している。
- ・投書される意見、直接寄せられる意見などの市民意見のほか、連携している医療機関からの意見について、随時対応しているが、内容によっては毎月開催している運営委員会に報告し、対応を協議している。

4 施設の利用状況（利用者数、稼働率など）

・令和3年度の月別利用者数（人）

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	
利用者数	692	867	830	978	918	885	850	753	830	781	466	630	9,480	
内 訳	内 科	337	415	409	449	435	405	390	327	371	366	251	316	4,471
	小児科	140	198	195	190	227	255	224	178	204	173	76	116	2,176
	外 科	215	254	226	339	256	225	236	248	255	242	139	198	2,833

・年度別利用者数（人・千円）

区 分	前期指定期間 ← → 当期指定期間				
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
利用者数	18,056	18,787	17,431	8,899	9,480
利用料金収入	172,739	181,101	166,754	79,853	87,517

注) 利用者数には、市外も含む。

5 指定管理者の収支状況

前期指定期間 → → 当期指定期間
(単位：千円)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
収入	委託料	30,223	29,253	29,443	29,795	31,319
	利用料金(診療)収入	172,739	181,101	166,734	79,853	86,517
	自主事業利益	2,263	1,313	1,049	586	1,190
	退職給付引当資産取崩収入	0	2,546	0	1,799	0
	他会計繰入金収入	0	0	0	14,840	0
	新型コロナウイルス感染症拡大による利用者減に伴う収支補填金	0	0	0	70,836	58,382
	その他収入	434	380	472	1,297	1,387
計	205,659	214,593	197,698	199,006	178,795	
支出	給与費	164,547	161,713	158,557	171,167	151,100
	事務費	6,284	5,827	6,963	6,310	6,129
	事業費	18,341	20,486	16,328	6,514	6,540
	資産管理費	2,880	2,572	2,499	2,326	1,988
	旅費交通費	5,223	4,908	4,836	5,833	5,794
	公課保険費	6,367	6,904	8,883	5,791	5,630
	資産繰入支出	1,800	1,800	1,000	1,000	1,000
	雑支出	217	91	83	65	614
	計	205,659	204,301	199,149	199,006	178,795
当該施設の利用者一人当たり税金投入コスト		1.7	1.6	1.7	11.3	9.5

注) 収入の委託料には、北斗市および七飯町の負担分も含む。

6 モニタリングの実施状況および指定管理者に対する改善指示等の実施状況

- ・毎月開催される運営委員会（会議に参加）の報告資料や必要に応じて業務日誌を確認することにより、モニタリングを実施している。
- ・指定管理業務に対する改善指示等については、協定書や仕様書に基づき適切に行われていることから実施していない。

7 指定管理者に対する評価

① 指定管理者の自己評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	関係法令や協定書に沿って、受診者に対して適切な医療を提供することができた。	今後も引き続き協定書を遵守し、同様の業務を続けるべく努力をする。
サービスの質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	混雑時には医療従事者を増員し、待ち時間の解消に努めるなど、適切に対応することができた。	今後も臨機の対応を心掛け、従事者のさらなる資質向上に取り組み、安心できる医療サービスを提供する。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	新型コロナウイルス感染症流行の影響による受診控え等により利用者が減少したが、事務費や人件費の縮減に努めた。	受診者の減少を抑えるため感染症対策等に取り組むとともに、経営の安定性を高めるために収支構造の更なる改善に努める。

② 市の指定管理者に対する実績評価

区分	評価	評価の内容	課題と今後の対応
業務の履行状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	協定書や仕様書を遵守しながら、利用者の状況に応じた柔軟な対応がなされている。	今後も関係法令や協定書を遵守しながら、より質の高い医療の提供に努めていきたい。
サービスの質の状況	<input checked="" type="checkbox"/> A <input type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C <input type="checkbox"/> D	従事者の資質向上以外にも、感染症対策について職員研修を実施し、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底したうえで、地域で唯一の夜間の初期救急医療機関として、発熱患者等にも対応した。	今後も積極的に研修等を取り入れるなどにより資質の向上とともに、安全安心な受診体制の構築および利用者のニーズに対応したサービスの向上に努めていきたい。
団体の経営状況	<input type="checkbox"/> A <input checked="" type="checkbox"/> B <input type="checkbox"/> C	マスク着用や手洗いの励行による感染症患者の減少や新型コロナウイルスの影響による受診控えにより利用者が大幅に減少したが、指定管理者の責めに帰すものではなく、運営にあたっては事務費や人件費の縮減に努めた。	今後の利用者、収入の動向を見極め、支出面の一層の見直しを図っていただきたい。

◎「業務の履行状況」「サービスの質の状況」

- A 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準以上がなされている。
- B 協定書を遵守し、事業計画書及び仕様書の水準どおり行われている。
- C 協定書を遵守しているが、事業計画書及び仕様書の水準をやや満たしておらず、課題がある。
- D 協定書や事業計画書に不履行がある。または、業務水準を満たしていない。

◎「団体の経営状況」

- A 事業収支、経営状況に問題はない。
- B 事業収支、経営状況の今後に注意を要する。
- C 事業収支、経営状況の早急な改善を要する。